

第 88 回

専門学校本科生からの合格のコツ

会計士受験生のみなさん、こんにちは。受験勉強お疲れ様です。

本日は専門学校本科生から合格する為のコツという題で書かせていただきます。

受験戦略を立てる上では、受験者としての属性の利点を理解し、活かす方針を立てることが重要です。

専門学校本科生には、他の受験生、特に大学生や社会人と比した際のアドバンテージが2つ存在しています。

1つめは、ペース配分の自動化です。特に初学者が直面する問題として、スケジュール感を把握しきれない結果、ペース配分に悩む点が挙げられます。しかし、専門学校ならば、学校に行くだけでカリキュラムとしてペース配分が自動化されるため、大きな悩み事が1つ減り、その分試験内容の勉強に集中できるという利

点があります。

2つめは、勉強に投下できる時間の量です。特に大学生や社会人は、各々の本業に割かなければならない時間が多いため、専門学校生がその分有利と言えます。

上記2点のうち、より本質的なのは2つめの方で、これはいわゆる「泥臭い勉強法」を実行できる余地があることを示しています。

私の場合は、規定等の暗記が著しく苦手だったため、暗記をしたくないがために、規定の制定趣旨までなるべく遡る等という「コスパの悪い勉強法」を取っていました。おそらく、大学生時代にはそこまでできる時間は捻出できなかったでしょう。

このとおり、勉強法を選ぶ余地があるというのは、自身の気質に合わせた勉強法を選ぶことができるという点で、上手く使いこなせば合格可能性を高めるファクターとなります。

長くなりましたが、総括として、専門学校本科生から合格する為のコツとしては、「腐らずコツコツ積み

上げる」を提示して、締めくくろうと思います。

以上、お付き合いありがとうございました。